

# 海の子

R8年度テーマ

『「～合い」を大切に、自己との対話、他者との対話で自己実現』

苓北町立富岡小学校 学校通信

No.R8-6

文責 木場 正敏

令和8年6月18日

## 6月は「心のきずなを深める月間」です。

6月は熊本県下の学校で「心の絆を深める月間」として、また、本校でも「～いじめをゆるさない学校・学級を目指して～」というテーマを設定し、人権旬間に取り組んでいます。各学級で、「富小版心のアンケート」を実施し、順次教育相談を行い、児童の様々な悩みや考えに寄り添った取組を行うとともに、人権学習を行い、その後人権標語を作成しました。また、学級では「人権宣言」をみんなで考えました。6月18日に「なかよし集会」を行いました。各学級の人権宣言発表の様子です。人権標語や人権宣言については次回号で紹介します。



最後に、運営委員の皆さんが次のようなまとめを発表してくれました。(しっかり話をしてくれたのですが、一部を紹介します。)

**「何気なく言った言葉が、相手を悲しませたり、困らせたりしているかもしれません。相手が悲しい顔や困った顔をした時は、すぐに「ごめんなさい」と伝えましょう。心から謝ればきっと伝わるはずですよ。」**「～誰にでもいいところがあります。それに気付かず、ただ時間が過ぎていくのはもったいないですよ。富小で過ごす時間が笑顔いっぱい、楽しいこといっぱいになるためにも、友だちのよいところを見つけて過ごす方が絶対にいい時間の過ごし方だと思います」**『言葉は宝物』を友だちの笑顔のために使っていきますよ。みんなが笑顔で過ごせる富小にしていきたいと思います。」**人権学習での学び、その中で考えたこと、学級みんなで考えたこと、そして一人一人の思いを受け止め、人権学習の後に自分がどうしていくのかを更に考えさせてくれるまとめでした。運営委員の皆さんありがとうございました。

### 人権旬間についての校長からの富っ子のみなさんへのメッセージ

1学期の始業式でも「言葉は、わたし」という話をしました。あなたが発する言葉は、あなた自身の心そのものです。みなさんは日頃、どんな言葉を使っていますか？「ありがとう」「すごいね」「いっしょに遊ぼう」…そんな温かい言葉を使うとき、みなさんの心はきっと、優しくなっています。でも、どうでしょう。「へたくそ」「きらい」「〇〇さんなんか」…そんなチクチクした言葉を使ってしまうことはありませんか？もしかしたら、「そんなつもりじゃなかった」「冗談だよ」と思って使った言葉でも、言われた相手の心を、深く、深く傷つけていることがあるかもしれません。ここで大切なのは、「相手意識」です。つまり「相手がどう思うか」を考えることです。自分が言われて嫌な言葉はもちろん、自分が何気なく使った言葉でも、相手が悲しい思いをしたり、苦しんだりしているなら、それは絶対にやめてはいけません。

先生は、ここでみなさんと強く約束したいことがあります。「いじめは、どんなことがあっても、絶対に許されません」言葉の暴力も、立派ないじめです。誰かを傷つけるために言葉を使うことは、絶対にやめましょう。でも、もしも、今「あ、あの時、嫌なこと言っちゃったな」「言わなければよかったな」と反省している人がいたら、これからどうすればいいでしょう。また、過去に嫌なことを言われて、ずっとモヤモヤしている人がいたら、どうすればいいでしょうか。「1年生の時にあんなこと言ったんだよ」「あの時、嫌なこと言われたから、もうずっと話したくない」昔のことをいつまでも気にして、せっかくの友達関係がそこでストップしてしまうのは、なんだかもったいないし、おかしなことだと思いませんか？人間は、間違えることもあります。でも、やり直すこともできます。「あの時はごめんな」と言葉で伝えること。そして、「これからは仲良くしよう」と、新しい一歩を踏み出すこと。過去や昔のことにとらわれるのではなく、「これからの関係」を新しく作っていくことが大切です。私も大人になってからも「この人の言葉、嫌だな」「あの時、あんなことをされたな、嫌だったなあ」と思うこともあります。でもその人の良さも見つけながら、自分から関わるうちに、新しい関係となっていくことがよくあります。言葉は、誰かを傷つける武器ではありません。言葉は、人と人をつなぎ、人間関係を豊かにする、みなさんの「大事な宝物」です。みなさんの胸の中には、今、たくさんの「宝物の言葉」が詰まっています。今日から、その宝物を、自分や友達を笑顔にするために使っていきますよ。今日発表した人権宣言が言葉だけで終わらせないためにも、行動で示せる富っ子であると信じています。

本校では、年間2回学校運営協議会を実施しています。学校運営協議会とは、「保護者や地域住民が一定の権限と責任を持って学校運営に参画する機関で、学校と地域がビジョンを共有し、協力して子どもたちを育てる「コミュニティ・スクール」の要となる組織」です。本年度1回目を6月11日に実施しました。子どもたちの授業を参観していただいた後に学校の状況の説明と学校と運営委員の皆さまの協議の時間の後に、昨年度から委員の皆さんと6年生との懇話会を行っています。

本年度はグループ協議のテーマを「富岡地区の20年後の姿について」を話し合いの柱として次の2点「①20年後どのような富岡地区であってほしいか」「②20年後の富岡地区のためにできること・すべきこと」で話し合いました。6年生は、総合的な学習の時間を使って、また社会科の公民的内容の学習の中で学んだこと、そして富岡に住んで、生活していて「こうあってほしい」という思いを委員の皆さんに話しました。委員の皆さんからは、温暖化、少子化、高齢化、過疎化などに関連付け、長年富岡地区で様々な活動を担ってきたという視点で、子どもたちにわかりやすく話してくださいました。答えが出るような協議の場ではないのですが、世代をまたいで富岡地区のことを考える子どもたちにとっても学びの多い時間となりました。ありがとうございました。第2回では、総合的な学習の時間などで更に深め、探究した内容も含めてまた協議の時間をとれたらと考えています。



## 7月の主な行事

- 2日(木) 租税教室(6年)
- 3日(金) 不審者対応避難訓練
- 6日(月) りんせん水泳・プール(1~3年)
- 7日(火) 保護司会学校訪問
- 9日(木) 地区児童会、毛筆指導4・6年
- 10日(金) りんせん水泳・プール(4~6年)  
毛筆指導(3・5年)
- 13日(月) 表彰集会
- 17日(金) 終業式・大掃除・職員会議等
- 19日(日) 苓北じゃっと祭・天草苓北ペーロン大会

### ご相談・ご心配ごとがありましたら、 気軽にご相談ください。

- お子さんの健康に関すること(久永)
- お子さんの育ちに関すること(久永・小川)
- 学校での友だち関係の心配事(担任・小川・甲田)
- 学校のきまり等に関すること(小川)
- 人権・体罰・ハラスメント等に関すること(甲田・木場)
- 学校の教育活動全般(亀子・甲田)

## 4年生からのお手紙

4年生からPTA会長さんと私にお手紙をいただきました。その一部を紹介させていただきます(個人名等一部省略)。PTA会長さんと朝の挨拶運動で毎日お会いするのですが、4年生からのお手紙に「心があたたかくなりますね」と嬉しさを話し合ったところでした。

「暑い日が続いています。お元気ですか。毎日大きな声であいさつをしている富岡小学校4年〇〇です。毎日雨の日でも晴れの日でも立ってくださって、あいさつをするとあいさつを返して下さるからうれしいです。そして、みんなもあいさつを返していて、とてもうれしそうです。

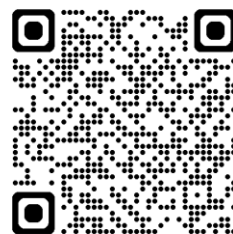
毎日の登校はんが、いつもより楽しみです。これからも暑い日がつづくから、体調をくずさずにがんばってください。さようなら。」

「暑い季節となりました。お元気ですか。毎日挨拶をしている4年生の〇〇です。毎日大きな声で挨拶をしてくださって本当にありがとうございます。みんなが元気がなくても大きな声であいさつをしてくださるから、みんなも元気がでています。遠い所からでもあいさつをしてくださるから、みんなもあいさつを返したくなるぐらいです。

これからも、元気でぼくたちを見守ってください。」

他にも、私宛てに、4年生スペシャル運動会への感謝のお手紙もいただきました。お手紙を読ませていただき「言葉ってステキだな」と改めて感じました。

### 学校HP



ホームページは、ほぼ毎日更新しています。子どもたちの学校の様子や地域との連携、先生たちの頑張りをお伝えしています。ご家庭での子どもたちとの団らんの材料に使っていただければと思っています。是非ご覧ください。